

# 双葉西小通信

平成21年4月15日 No.2 発行 校長 金子 初男

## 双葉西小学校の新たな一歩

4月6日(月)に、平成21年度新任式・始業式、入学式が行われ、新任の8名の教職員・非常勤職員と、57名(1組29名 2組28名)の新入生を迎え、全校児童384名と28名の教職員・非常勤職員(別表の職員構成)による双葉西小学校の新たな一歩がスタートしました。

入学式では、上野博文様(教育長)より励ましのことばをいただき、小田切義夫様(企画部長)、清水富貴雄様(市議会議員)、山田一功様(P.T.A会長)よりお祝いの言葉をいただきました。新入生は、それぞれのお話を話し手の顔を見ながらしっかり聞いていました。また、児童会長の迎える言葉や6年生の呼びかけ、合唱も心のこもったもので、新入生も聴き入っていました。温かい空気に包まれた入学式でした。

さて、一週間がたち、一年生も少しずつ学校生活にも慣れてきたようです。13日(月)からは一年生の給食も始まりました。384名の子どもたちが「かしこく ゆたかに たくましく」成長していくよう、職員一同、精一杯取り組んでいきたいと思っております。

## 新任の教職員・非常勤職員

- 金子初男 校長(総合教育センターより)
- 佐藤美絵 教諭(上野原市立四方津小学校より)
- 土屋弘美 教諭(笛吹市立石和西小学校より)
- 田中幸子 支援員(甲斐市立敷島小学校より)
- 佐藤裕子 理科支援員(新規)
- 百瀬裕三 スクールカウンセラー(新規)
- 秋山功 用務員(シルバー人材センター)
- 川上忠 用務員(シルバー人材センター)



## 4月14日(火)の学校集会でこんな話をしました。

○皆さんもニュースで見たり、先生から聞いたりして知っていると思いますが、広島県の呉市で、4月8日(水)の昼12時20分頃、6日(月)に入学式を終えたばかりの小学校1年生の二人が、降りたバスにはねられ、一人が亡くなり、一人は肩の骨を折る重傷を負うという痛

ましい事故がありました。

○2006年の統計によると、

- ・全国で起こった交通事故数は、832,454件です。
- ・38秒に1件の割合で、どこかで交通事故が起きていることになります。
- ・山梨県の人口10万人あたりの交通事故発生件数は、ワースト9位(47都道府県のうち)です。

○また、2008年の別の統計によると

- ・小学生の交通事故は平成15年をピークに、少しずつ減ってはきています。
- ・小学生の交通事故の多い月は、7月・6月・5月の順です。曜日では、水曜日・土曜日・月曜日の順です。時間帯では、夕方の4時~6時、昼の2時~4時の順です。種類では、交差点での自転車の出会い頭によるものが多く、歩行中では、道路の横断中が多いです。また、発生場所では、自宅から500メートル以内で多く起こっています。

○全国交通安全運動が、4月6日(月)~15日(水)の10日間に渡り展開されています。

スローガンは、「運転は人に社会に思いやり」で、子どもとお年寄りの交通事故防止に重点的に取り組んでいます。

○期間中、各ポイントをまわってみました。下級生を上手に横断させ、挨拶もしっかりできた班長と副班長を紹介します。

○登下校や家に帰って遊ぶとき、交通安全には十分気をつけてください。

## 平成21年度の双葉西小の職員構成です。宜しくお願いします。

校長	金子 初男	教頭	坂本 武徳
教務主任	平塚 克人	研究主任	赤岡 正仁
教務(きめ細かな指導)		杉山 たみ子	
学年	1組(○印:主任)	学年	2組
1年	○ 遠藤 寿子	1年	高井 みえ
2年	○ 向井 文	2年	土屋 弘美
3年	○ 秋月 美智代	3年	佐藤 美絵
4年	○ 三神 郁子	4年	保坂 公香
5年	○ 長田 理	5年	菊池 由香里
6年	○ 内藤 賢	6年	中村 忠廣
ふたば学級	守屋 里津子	みどり学級	橘田 雅子
養護教諭	若林 博子	事務主査	野田 小菊
支援員	田中 幸子	学校司書	早川 直美
理科支援員	佐藤 裕子	A L T	ジェイソン・ダフィー
スクールカウンセラー		百瀬 裕三	
用務員	秋山 功	用務員	川上 忠